

令和3年度 追加質問

Q1 学校における新型コロナ対策を明確に示してほしい。
宿泊学習の実施について考えを聞かせてほしい。

A1

ご質問ありがとうございました。

○まず、保護者の皆様に、新型コロナ対策について十分ご説明できていないことやご心配をおかけしていますこと大変申し訳なくしております。

○学校では、基本的な対応としまして、

昨年から言われていますように、3密(密閉・密集・密接)の回避は、常に考えております。授業や活動、学校行事等を行う上では、まず3密を回避できる形を検討しています。どうしても3密が回避できない場合は、活動の中止や自粛、延期等を行っております。(※現在は、3密にならない状況でも感染する場合もでてきているようですので、より徳島県の感染状況を踏まえて対応する必要があると考えております。)

★次に、基本的な対応についてご説明します。

- ①検温については、登校後や下校前に教室等での実施を基本にしております。また登校前の検温の結果は、保護者の皆様のご協力で、連絡帳等で確認させていただいています。
- ②マスク・手洗い・手指消毒については、授業や休み時間、校外での活動時に関わらず、随時徹底を図っております。しかし、手袋、エプロン、フェイスシールド等の着用については、児童生徒の障がいの程度や学級・HRの状況(例えば医療的ケアが必要な児童生徒の在籍の有無等)によって、常時着用しているような状況にはなっておりません。)
- ③共通に使うトイレやスロープの手すり、エレベータ等は、水拭き後に消毒(場所によっては再度水拭き)をしています。消毒は、昼休みに2階、放課後1階(1回/日)時間を決めて消毒作業を非常勤技能員にしております。
- ④児童生徒下校後には、教職員で各教室やホール等の消毒作業を行っています。
- ⑤教室の換気では、窓の開閉や扉の開放には気をつけて行っております。教室の構造上、扉や窓の開放が難しい場合には、加湿器、スポットクーラー、扇風機、サーキュレーターの使用も加えて空気の流れをつくるようにしています。

★スクールバスについては

- ①スクールバス利用者の児童生徒は、乗車時に検温、手指消毒を行っています。
- ②換気も適宜換気をしています。
- ③現在は、増便もあり乗車人数の満席ではなく、座席の間隔を開けようにしています。

★授業に関しては

- ①徳島県で感染状況が拡大している状況(とくしまアラート3発令)では、音楽「合唱やリコーダーなどの楽器演奏」「調理実習、特に会食」「密集する運動」「接触したりする運動」などは原則中止としております。しかし特別支援学校の特色ある指導の一つである「自立活動の指導」については、対面場面や接触指導を避けては、授業が成り立たないので、可能な限り対面授業で行わないように工夫をしながら行っております。(行う場合は、パーテーション等を置く、対面での指導を行わず、側面や後方からの指導を行う等)また、時

間もできるだけ短縮して行い、今後感染拡大が収まった時期に、回せる指導は、指導の延期を行っています。

- ②共通に使う教材や教具・道具は、使う前後に必ず消毒作業を行って使うようにしています。可能な限り、各個人の教材として使える工夫をしています。
- ③教室の児童生徒の座席の間隔(1m～2m間隔をとると言われていますが)はできる限り空けるようにしていますが、教室や特別教室の広さや配置されている机等の大きさによって制限がかかっている状況にもあります。
- ④集団活動では、これまでホールで集まっていた活動についても、少人数のグループで行ったり、リモートの活動でおこなったり3密にならないように変更し実施しています。
- ⑤郊外学習等では、不特定多数の方と接触する可能性がある活動については検討し、感染状況によっては、自粛、延期、または中止にしております。
- ⑤外部の方との接触については、感染拡大時は、保護者や特定の業者(給食・郵便など)に限って、来校を認め一般の外来者については、自粛や延期をしてもらっています。

<宿泊学習について>

- 5・6月の宿泊学習につきましては、4月29日(木)の宿泊学習説明会でご説明させていただきましたように、現在の新型コロナウイルス感染症の変異株の特長として、「感染力がとて強くなっていること、年齢に関係なく感染し、重症化しやすいこと、無症状の感染者や感染経路が不明な方も多くいること等」を踏まえますと、結果として、「集団感染がしやすくなっている状況、命の危険が高くなっている、どこにでも存在している可能性があることが考えられますので、5・6月の各学部の宿泊学習は、中止とさせていただきます。(申し訳)ありません)

しかし、地域の感染状況を踏まえ学習活動を工夫しながら、可能な限り、学校行事や部活動等を含めた教育活動を継続し、子どもの健やかな学びを保障していくことも学校教育の使命と考えますので、感染状況に合わせて、今後も状況に応じた対応(変更)をしていきたいと考えておりますので、御理解をお願いいたします。

- ★なお、学校の感染対策については、4月29日PTA総会Q&A(関連Q1・A1, Q3・A3, Q6・A6を参考にしてください。)

学校のホームページ新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン①, ②をHP右サイドに掲載しておりますので、参照していただければありがたいです。

Q2 新型コロナ事態に対して、共有化が大切になりますので、分かりやすく、シンプルな情報発信と共有の深化をお願いしたい。対策を明確に示してほしい。

TELだけでなく、FAXやメールなど代表宛は必ず明記してほしい。

Q15

ご質問ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の現状や学校の対策方針等について、情報の共有することはとても大切だと思っております。情報の共有については、文書だけでなく、フローチャートや図などを活用しながら、基本的な内容について分かりやすい情報提供を考えていきたいと考えております。昨年度から、臨時の連絡を想定して、さくら通信網(スクールiネット:6月から名称変更がありました)によるメールの活用を基本にしております。まだ登録できていない方は、登録をお願いします。必要に応じて電話等も活用します。ご協力をお願いします。